

令和4年度の重点課題

- 新体カテストの総合評価のAB率46.5%、DE率23.7%である。(AB-DE)率22.8%
- 全学年の男女とも、「上体起こし」、「持久走」、「ボール投げ」が県平均値かつ全国平均値より低い。
- 男子は、上記の種目以外では「長座体前屈」、「50m走」が県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。
- 女子は、上記の種目以外では「反復横跳び」、「立ち幅跳び」が県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。
- 運動習慣に関するアンケートによると、1日の運動実施時間が、30分未満と回答する生徒の割合が、男子で18.1%、女子で28.0%と、県平均より高く、運動をしない生徒の割合を減らしていく必要がある。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 昼休みにグラウンドで遊べるように、ボールの貸し出しを行った。
- 柔軟性を高めるため、体育の授業の補強運動の中に、ストレッチを取り入れた。ストレッチの内容は、单元ごとにメニューを変え、生徒が楽しみながら、取り組めるよう工夫した。
- 長期休業中のトレーニングプログラムの作成・実施した。

令和4年度新体カテストの結果(県平均値(令和3年度)・全国平均値(令和2年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	33.56	25.54	40.70	53.29		426.26	7.96	205.90	20.00	40.72	第2学年	25.54	22.42	54.45	46.61		310.11	8.70	167.17	12.94	50.90

県平均値かつ全国平均値未満

令和4年度新体カテストの結果(県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	33.56	25.54	40.70	53.29		426.26	7.96	205.90	20.00	40.72	第2学年	25.54	22.42	54.45	46.61		310.11	8.70	167.17	12.94	50.90

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・「上体起こし」、「ボール投げ」 → 体育の授業の導入部分で行う補強運動を充実する。
- ・「持久走」 → 体育の授業や部活動の中で5分間走やインターバルトレーニングを行う。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・長期休業中のトレーニングプログラムの作成の実施。
- ・スポーツイベントレポートを作成し、運動やスポーツへの関心・意欲を高める。
- ・全児童を対象とした意識調査を実施する。

重点課題

- 男子
・「上体起こし」、「持久走」、「ボール投げ」、「長座体前屈」、「50m走」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
- 女子
・「上体起こし」、「持久走」、「ボール投げ」、「反復横跳び」、「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い。

令和5年度の重点目標値

- 運動やスポーツをすることがややきらい、きらいと答える児童の割合を、男子は5%、女子は9%にする。
- 「上体起こし」を県平均値以上にする。
- 「持久走」を県平均値かつ全国平均値以上にする。
- 「ボール投げ」については、前回の学年平均値を上回るようにする。